



報道発表資料の配付日時 4月26日(月) 11時00分

発表項目 (行事名)	令和3年度 北海道福祉のまちづくり表彰の募集について								
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者							
		発表場所							
概要	<p>北海道福祉のまちづくり表彰は、福祉的配慮に優れた事例を幅広く道民や関係事業者に紹介し、普及啓発を図ることを目的として、「北海道福祉のまちづくり条例」を施行した平成10年にスタートしました。 今年度も次の3部門による表彰を実施します。</p> <p>1 応募の対象</p> <table border="1"> <tr> <td>公共的施設部門</td> <td>道内に所在する福祉的配慮に優れた公共的施設等（多数の方が利用する病院、スーパーマーケットなどの建築物等）で、平成30年7月1日から令和3年6月30日までに完成したもの</td> </tr> <tr> <td>活動部門</td> <td>障がい者・高齢者等の自立と社会参加を支援するために、道内で取り組まれている活動</td> </tr> <tr> <td>福祉用具部門</td> <td>道内において研究開発又は製作された、障がい者や高齢者等の自立支援や介助者の負担軽減を図るための用具（福祉用具、製品等）</td> </tr> </table> <p>2 応募方法 所定の応募用紙に必要事項を記載し、写真、図面などを添付の上、郵送又は持参</p> <p>3 募集期間 令和3年5月6日（木）～令和3年7月5日（月）</p> <p>4 表彰件数 各部門ごとに2件以内 ・公共的施設部門～所有者（または管理者）と設計者を、それぞれ表彰 ・活動、福祉用具部門～団体または個人を表彰</p>			公共的施設部門	道内に所在する福祉的配慮に優れた公共的施設等（多数の方が利用する病院、スーパーマーケットなどの建築物等）で、平成30年7月1日から令和3年6月30日までに完成したもの	活動部門	障がい者・高齢者等の自立と社会参加を支援するために、道内で取り組まれている活動	福祉用具部門	道内において研究開発又は製作された、障がい者や高齢者等の自立支援や介助者の負担軽減を図るための用具（福祉用具、製品等）
公共的施設部門	道内に所在する福祉的配慮に優れた公共的施設等（多数の方が利用する病院、スーパーマーケットなどの建築物等）で、平成30年7月1日から令和3年6月30日までに完成したもの								
活動部門	障がい者・高齢者等の自立と社会参加を支援するために、道内で取り組まれている活動								
福祉用具部門	道内において研究開発又は製作された、障がい者や高齢者等の自立支援や介助者の負担軽減を図るための用具（福祉用具、製品等）								
参考	<ul style="list-style-type: none"> 令和3年度 北海道福祉のまちづくり表彰 募集のご案内 北海道まちづくり表彰 受賞者一覧（平成28年度～令和2年度） 								

報道（取材） に当たって のお願い	福祉的配慮に優れた事例を幅広く道民から募集しますので、積極的な報道・周知をお願いいたします。	
他のクラブ との関係	同時配付 同時レク	(場所)

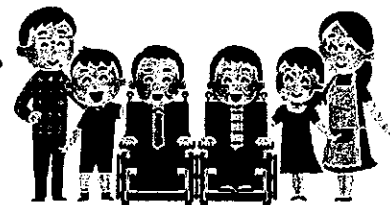
担当 (連絡先)	保健福祉部福祉局地域福祉課（担当者：課長補佐：野邊） TEL ダイヤルイン 011-204-5267 内線 25-604
-------------	--

令和3年度 北海道福祉のまちづくり表彰 募集のご案内

道では北海道福祉のまちづくり条例を制定し、様々な障壁(バリア)が取り除かれること(フリー)により、障がいのある人もない人も、お年寄りも子どもも、だれもが住みよい地域社会づくりを道民全体で進めていくことを目指しています。

このような取組を一層進めるため、3つの部門による表彰を実施します。

皆さまからの、ご応募をお待ちしています。



公共的施設部門

道内に所在する福祉的配慮に優れた公共的施設等(多数の方が利用する建築物(病院、スーパーマーケット、ホテルなど)、公共交通機関の施設(駅舎等)及び車両など)で、平成30年7月1日から令和3年6月30日までに完成したものです(道立施設は対象外)。

【事例】多機能トイレの整備、障がいのある人にも配慮した出入口や駐車スペースの確保
大きく見やすい案内標示など、だれもが利用しやすいように配慮された施設等

■ 建築物は、規模(床面積)により3つの区分に分けて審査を行います。

大規模施設	2,000㎡以上
中規模施設	500㎡を超え、2,000㎡未満
小規模施設	500㎡以下

※ 小規模な施設は、面積等の関係から大規模な施設に比べて、整備が困難な傾向にあるため区分しています。



活動部門

障がい者・高齢者等の自立と社会参加を支援するために、道内で取り組まれている活動です。

【事例】障がい者・高齢者等を対象とした地域交流活動や各種研修等の開催、
外出活動への介助支援等



福祉用具部門

道内において研究開発又は製作された、障がい者や高齢者等の自立支援や介助者の負担軽減を図るための用具(福祉用具、製品等)です。ただし、他者の知的所有権を侵害しないものに限りです。

【事例】体への負担を少なく除雪ができるスコップ、誰もが使いやすいよう工夫した食器など



北海道福祉のまちづくり賞

表彰件数 ～ 各部門ごとに2件以内

- ・公共的施設 ～ 所有者(または管理者)と設計者を、それぞれ表彰します。
- ・活動、福祉用具 ～ 団体または個人を表彰します。

応募方法

所定の応募用紙に必要事項を記載し、写真、図面などを添付の上、郵送又は持参してください。
自薦、他薦は問いません。

なお、応募書類及び現地確認の際に収集した写真等は返却しませんが、展示・ホームページ等に使用するほか、道民からの要望に応じ、公開することがあります。

応募用紙は、道のホームページからもダウンロードできます。

(アドレス) <http://http://www.pref.hokkaido.lg.jp/hf/feg/machihyoushou/03boshuu.htm>



募集期間 令和3年5月6日(木)～令和3年7月5日(月)

(裏面もご覧ください)

選考方法

- ・応募書類に基づいて選考を行います。
- ・必要に応じて、現地確認のほか、福祉用具については応募作品の実物の提出を求める場合があります。



表彰式

【10月22日（金）】（予定）に表彰式を開催します。

※ その他にも、北海道庁1階道政広報コーナーでの展示、北海道のホームページなどを通じ、広く一般に紹介します。



～ 令和2年度 受賞者のご紹介 ～

公共的施設部門

【複合建物の中に楽しみながら学ぶ新しい形の図書館】
新釧路道銀ビル 釧路市中央図書館（釧路市）
所有者：北海道建物株式会社
設計者：創建社・ドーコン共同企業体

【新しい工夫のあるバリアフリーホテル】
社会福祉法人函館恵愛会 クレドホテル函館（函館市）
所有者：社会福祉法人函館恵愛会
設計者：山田総合設計株式会社

活動部門

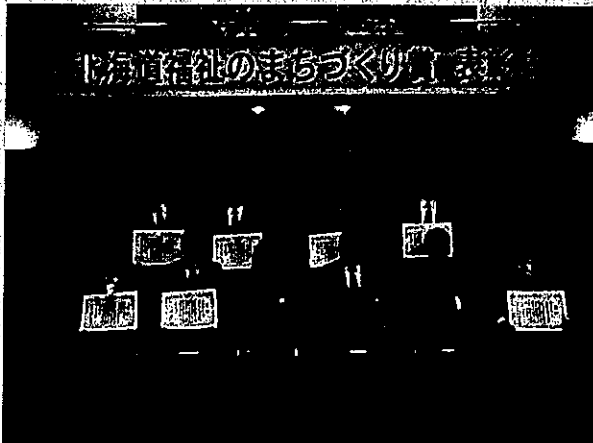
【新しいパラスポーツ「車いす玉入れ」】
全日本玉入れ協会（和寒町）

【人と馬の絆による教育・研究・社会貢献活動】
国立大学法人帯広畜産大学
畜産フィールド科学センター 馬介在活動室（帯広市）

【「もっと勉強したい！」という思いをかなえる場】
北海道医療大学 オープンカレッジ準備委員会（当別町）

福祉用具部門

※ 該当無し



これまで多くの個人や団体が受賞しています。道のホームページに令和元年度の受賞者及びその他過去の受賞者の事例集等を掲載しているので、是非ご覧ください。

R2受賞者 <http://www.pref.hokkaido.lg.jp/hf/feg/machiyoushou/02jushousha.htm>

過去の受賞者 <http://www.pref.hokkaido.lg.jp/hf/feg/machiyoushou/kakojushousha.htm>

応募・問い合わせ先

〒060-8588 札幌市中央区北3条西6丁目 北海道保健福祉部福祉局地域福祉課企画調整係
TEL: 011-231-4111(内線 25-613) FAX: 011-232-4070

※ 札幌市内の施設・団体については、次の窓口でも応募を受け付けています。

〒060-8611 札幌市中央区北1条西2丁目 札幌市保健福祉局障がい保健福祉部障がい福祉課
TEL: 011-211-2936 FAX: 011-218-5181

北海道福祉のまちづくり表彰 募集

検索

- 主 催 北海道
- 後 援 札幌市、北海道福祉のまちづくり推進連絡協議会

北海道福祉のまちづくり賞 受賞者一覧(平成28年度～令和2年度)

区分	公共的施設部門			活動部門	福祉用具部門	
	施設名(所在地)	所有者	設計者	団体名(所在地)	用具名	製作者
令和2年度	新釧路道銀ビル 釧路市中央図書館(釧路市)	北海道建物株式会社	創建社・ドーコン共同企業体	全日本玉入れ協会(和寒町)		
	社会福祉法人函館恵愛会 クレドホテル函館(函館市)	社会福祉法人函館恵愛会	山田総合設計株式会社	国立大学法人帯広畜産大学 畜産フィールド科学センター 馬介在活動室(帯広市)		
				北海道医療大学 オープンカレッジ準備委員会(当別町)		
令和元年度	JA北海道厚生連特別養護老人ホーム摩周(弟子屈町)	北海道厚生農業協同組合連合会	株式会社山下設計北海道支社	障がい当事者講師の会 すぶりんぐ(札幌市)	浴槽見守りセンサー	株式会社メディカルプロジェクト
	医療法人社団豊武会 幌東病院(札幌市)	医療法人社団豊武会	株式会社アトリエブク	ボランティア・グループ「ムービー北海道」(札幌市)	洗浄保湿剤 カラダキレイ	株式会社 アビスサルジャパン
				認定特定非営利活動法人 函館視覚障害者図書館(函館市)		
平成30年度	札幌禎心会病院(札幌市)	社会医療法人禎心会	株式会社日建設計 株式会社北海道日建設計	北海道帯広農業高等学校 農業クラブ(帯広市)	苫小牧市福祉トイレカー「とまレット」	苫小牧市
				(一社)日本UD観光協会(札幌市)	AIRDO新千歳空港チェックインカウンター	株式会社AIRDO
平成29年度	地域密着型特別養護老人ホームひろね(新得町)	社会福祉法人輔心会	株式会社ドーコン	北光地区福祉のまち推進センター(札幌市)	こんにちは腹巻(胃ろう腹巻)	橋本久美子
					子供用車いすマーク バギーマーク	ママ ミニョン ペッシュ
平成28年度	バリアフリーホテル あすなろ(乙部町)	社会福祉法人江差福祉会	株式会社建築設計ロゴス	猿払村漁業協同組合(猿払村)	ABS骨盤サポートベルトセット	株式会社特殊衣料
	地域密着型介護老人福祉施設 るすつ銀河の社(留寿都町)	社会福祉法人湊仁会	株式会社ドーコン	もみじ台地域交流サロン「地域の茶の間」(札幌市)	リプロバランスパッド	株式会社リプロ